

R7 金亀公園テニスコート夜間照明改修工事 発注者の要求事項

1 工事概要

- | | |
|---------------|----|
| (1) 実施設計、製作 | 一式 |
| (2) 夜間照明改修 | 一式 |
| (3) 既設照明撤去・処分 | 一式 |

2 要求事項

(1) 目的物に関する事項

- ア 総工事価格：24,090,000 円以下（消費税および地方消費税を含む。）
- イ 施工場所：彦根市金亀町（「資料 1」参照）
- ウ 施工範囲：金亀公園テニスコート 照明塔 8 基
- エ 施工条件：①提案する照明設備は、J I S Z 9 1 2 7 スポーツ照明基準（2020）運動競技の区分Ⅱを満たすものとする。規格については、下記のとおりである。

維持照度（Lx）300 以上
 照度均斉度（Uo）0.6 以上
 グレア制限値（GR_L）50 以下
 平均演色評価数（Ra）60 以上

本要求水準はあくまでも最低限の性能であり、同等以上の機能や機能の追加を提案することは可能である。

- ②各照明塔に添架されている既設の分電盤ボックス（ブレーカー含む）および分電盤から照明設備までの配線については、撤去および処分を含む改修を行うこと。また、既設の安定器についても撤去および処分すること。
- ③各照明塔に添架されている電撃殺虫器については、撤去および処分を行うこと。
- ④照明設備改修後、テニスコート内の照度測定を行い、照度分布図を作成し提出すること。（測定間隔は、4m×4mとする。）
- ⑤既存設備は以下のとおり（別紙図面参照のこと）
- 照明塔 8 基（広角形・高力率 200V、13 台メタルハライドランプ 1kW）③④⑤⑥ 13 灯用×4 基
 （広角形・高力率 200V、7 台メタルハライドランプ 1kW）①②⑦⑧ 7 灯用×4 基
- ※番号は別紙図面の照明塔番号を示す。
- ⑥高所に取り付ける設備機器は、落下防止金具やワイヤー等の落下防止策を講じること。
- ⑦設備の点検を行い、異常等が確認された場合は、監督員と協議のうえ、

適切な対応を行うこと。また、改修後には、安全性に関する確認を行うこと。

- オ 施設条件：①既存テニスコートは、外周をメッシュフェンス H3.0mで囲み、U字溝の排水施設があり、面積約 4,000 m² (36.8m×107.1m) の有料施設である。
- ②出入口については、旧管理事務所側（両開きフェンス門扉 H2.0m、W=1.8 m）新管理事務所側（両開きフェンス門扉 H2.0m、W=2.8m）の2箇所である。
- ③テニスコートの照明設備については旧管理事務所側で制御を行っている。

- カ 配慮事項：①設備の保全および日常点検が効率的かつ安全に行えるようにすること。
- ②敷地外への漏れ光の抑制に十分配慮すること。
- ③独立行政法人日本スポーツ振興センターによるスポーツ振興事業の助成事業である旨のロゴマーク入りの看板（B3 サイズ以上）を作成し表示するものとする。材質についてはアルミ複合板（インクジェット印刷シール貼付）とする。
- ④テニスコートは供用中の施設であるため、工事に伴う規制期間を短縮するなど、施設利用者に配慮した施工計画を求める。
- ⑤改修工事期間中についても、公園は開かれた施設であり、公園利用者の安全確保等、公園利用者へ配慮した施工計画を求める。
- ⑥照明器具（背面含む）の色は景観に配慮したブラウン系等とする。
- ⑦照明塔支柱および架台の塗装の更新についての積極的な提案を求める。
- ⑧照明塔上部への鳥の営巣・糞害等を防止する対策を求める。

（2） 施工に関する事項

- ア 完成年月日：令和8年3月13日（金）
- イ 施工計画：計画工程表、施工方法等については、任意様式（A3 または A4 用紙）により別途提出すること。
- ウ 建設副産物：現場から発生する建設副産物については、適正に処分すること。
- エ 安全管理：施工場所への搬出入時、通行者等公園利用者の安全を第一とすること。
また、工事の進捗状況等について指定管理者と協議を行うこと。

3 提案を求める範囲

（1） 目的物の構造形式

上記「2 要求事項(1)」を満たした上で、レイアウト等の目的物の構造形式を示し、利用方法について解説すること。

（2） 目的物

提案した目的物が容易にイメージできる概要図（完成予想図）を作成すること。

(3) 維持管理

維持管理費の低減を図れるように、使用材料等を検討、提案し、点検等の維持管理手法を示すとともに、設置後 10 年間の消耗品の交換に要する費用等の経費および電気使用量の削減率を現状と比較して試算すること。

4 施工条件

(1) 搬入道路

ア 搬入道路は、公道（市道尾末町 2 号線）を經由し、金亀公園駐車場のバス専用入口から入場し、外周園路を通り、テニスコートフェンスおよび植栽帯の一部を撤去し、事業地内に進入することを想定している。なお、工事完了後は植栽も含め現況復旧を行うこと。車両の通行ルートなどの搬入計画書を作成し、事前に発注者の了承を得ること。

イ 金亀公園は供用中の施設であり、資材の搬入等については、園路の安全確保やテニスコート場内の人工芝等の養生など仮設設備が必要となる場合がある。

(2) 施工時間帯

ア 原則として、午前 8 時 30 分から午後 5 時 00 分までとする。

イ 市が認める場合は、上記の限りではない。

(3) 共通仕様

ア 工事の施工については、「一般土木工事等工事必携」および「一般土木工事等共通仕様書」、「電気通信設備共通仕様書」によるものとする。

イ 工程管理、出来形管理および品質管理は、「土木工事施工管理基準及び規格値（案）」および「電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案）」により実施すること。

ウ 工事写真は、「土木工事施工管理基準及び規格値（案）」および「電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案）」により、各工事の施工段階および工事完成後に明視出来ない箇所の施工状況、出来形寸法、品質管理状況等を撮影し、整理すること。

エ 工事請負契約の締結後 3 週間以内に実施設計を完了し、その中身について発注者の確認を得た上で現場施工にとりかかること。

(4) その他

「5 参考資料」で判断できない施工場所の条件については、参加申込者が必要に応じて調査すること。

5 参考資料

(1) 位置図（資料 1）

(2) 金亀公園テニスコート平面図（資料 2-1）

(3) 施工箇所現況写真（資料 2-2）

(4) 金亀公園テニスコート既設計画図面

0 1 __ 附近見取り図（資料 3-1）

0 2 __ 配置図（資料 3-2）

0 3 __ 変電設備図（No. 1）キュービクル廻り平面詳細図（資料 3-3）

0 4 __ 変電設備図（No. 2）既設キュービクル改造図（資料 3-4）

05__盤結線図（資料3-5）

06__照明塔装柱図、照明器具姿図（資料3-6）

（※既設計画図面については、必ずしも現場状況と一致しているとは限らないため、注意すること）